

情報公開文書

国立長寿医療センター研究所における

「認知症ならびに要介護の危険因子に関する郵送調査研究」へご協力いただいた皆様へ

表題の「認知症ならびに要介護の危険因子に関する郵送調査研究」につきまして、本研究で得た情報を個人が特定されないデータとして、研究目的で二次利用する運びとなりましたので、周知させていただきます。ご質問・ご相談等がございましたら、下記のお問い合わせ先までお願いいたします。

1. 研究課題名

「認知症ならびに要介護の危険因子に関する郵送調査研究」で収集されたアンケート情報を用いたデータ解析研究

2. 本研究課題の目的

本研究では、アンケートで把握した生活習慣に関する情報や栄養状態に関する情報を横断的に検討することを目的とし、個人情報を含まないデータを用いて集団として統計解析を行い、日本人における認知症や加齢による疾病の予防、ひいては健康寿命延伸のためのエビデンスを構築することを目的としています。

研究の実施期間は2027年3月31日までです。

3. 研究の意義と対象

本研究は、国立長寿医療研究センターにて行われている「認知症ならびに要介護の危険因子に関する郵送調査研究」におけるアンケート調査にご協力いただいた方を対象としています。高齢者における認知機能や運動機能などの心身機能、生活習慣に関する因子や栄養摂取状況の関連を調べることにより、日本人における認知症や加齢による疾病の予防、ひいては健康寿命延伸に寄与するものになると考えています。

4. 本研究で得たデータの取り扱いについて

本研究に用いる情報は、アンケート調査に基づく性、年齢、自己申告体重、喫煙・飲酒・身体活動強度・食事・心理社会的要因・フレイルスコアなどを含めた生活習慣や既往歴等です。

データの提供については、国立長寿医療研究センターにて匿名化されたものを、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は国立長寿医療研究センターにおける研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究代表者

榎野いく子（国立健康・栄養研究所 研究連携推進室長）

共同研究者

瀧本秀美（国立健康・栄養研究所 所長）

小野玲（国立健康・栄養研究所 身体活動研究部長）

中村美詠子（国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部長）

南里妃名子（国立健康・栄養研究所 行動生理研究室長）

島田裕之（国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部長）

土井剛彦（国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 副部長）

堤本広大（国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 プロジェクトリーダー）

中窪翔（国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部 研究員）

井上真奈美（国立がん研究センターがん対策研究所 予防研究部長）

岩崎基（国立がん研究センターがん対策研究所 疫学研究部長）

陸 兪凱（国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部研究員）

清水容子（国立がん研究センターがん対策研究所 疫学研究部特任研究員）

森渚（国立がん研究センターがん対策研究所 コホート研究部外来研究員/国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 協力研究員）

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが可能ですのでお申し出下さい。本研究では、個人を特定できないよう匿名化されたうえで解析に必要な情報のみがデータ解析者に送られます。そのため、一度匿名化されてしまうと、どなたの情報が含まれているのか後から追跡することができません。もし、研究に参加されている方の中で、本研究でご自身のデータを使用されることを拒否されたい場合は、下記の連絡先までご連絡いただければ本研究では使用しません。ただし、既に匿名化されて、後から追跡ができない状態で使用されている場合は、そのデータを削除できない可能性があります。拒否をお申し出いただいたとしても対象者の皆様に不利益が生じることはありません。

〒566-0002 大阪府摂津市千里丘新町 3-17 健都イノベーションパーク NK ビル

国立健康・栄養研究所 研究連携推進室

TEL: 06-6384-1120